

# 新型コロナウイルスの感染拡大防止に資する

## IT機器の販路拡大を支援いたします！

STOP!  
COVIT-19  
PROJECT

### 補助金の内容

- 市内中小IT事業者が、
- 新型コロナウイルスの感染拡大防止に資するIT機器（自社開発・自社カスタマイズ機器）を、
- 不特定多数の人が集まる店舗等を経営する市内事業者に対し、
- 販売・提供する場合に係る経費の1/2を補助（1社あたり上限500万円）。

※ 新型コロナウイルスの感染拡大防止に資する機能：国が示すガイドラインを参考にしてください。

※ 不特定多数の人が集まる店舗等の例：飲食店、宿泊施設、イベント会場、スーパー、百貨店、運動施設等

### 補助対象事業者

- 札幌市内に本社、支社、又は開発拠点を有している者。
- IT産業を事業として営んでいる者。
- 中小企業基本法第2条第1項各号に掲げる会社及び個人。

### 公募期間

令和2年6月18日（木）～6月26日（金）

# 補助対象経費の考え方と補助スキーム

## 市内IT企業

### 【自社開発・カスタマイズ製品】

※すでに市場に出ている製品を対象とします。

### 補助対象経費

- 一般销售价格(単価) × 販売数  
※付属品等含む
- 当該製品の販路拡大のための  
「広告宣伝費」「人件費」

### ③製品販売

不特定多数の人が集まる

店舗等を経営する

市内事業者

### 【販売にあたって】

- 1製品の販売額は、一般销售价格の2分の1以内とする。
- 販売先企業1社あたりの販売額は、20万円までを補助対象とする。

①申請

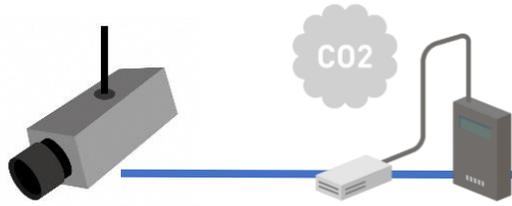
②受付・承認

④申請金額確定

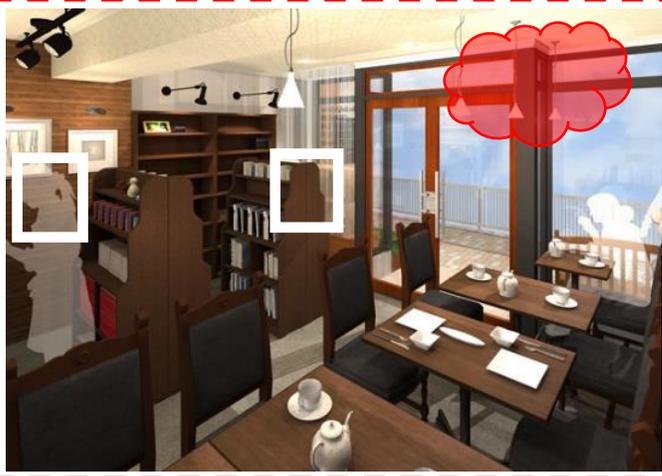
⑤補助金交付

さっぽろ産業振興財団

# I Tツールの例とデータ提供について



## I 店舗等への機器等の設置



## II 感染拡大防止に資する情報の検知

- ① 換気状況
- ② 混雑状況
- ③ ソーシャルディスタンス
- ④ 来場者のマスク着用
- ⑤ 来場者の消毒行為
- ⑥ その他効果が認められるもの

## IV 匿名化・統計処理済データの提供

## III 情報の可視化（発信）



新型コロナウイルス感染症データ分析チーム（さっぽろ産業振興財団・保健所・大学・IT企業等が協力）

### データの分析

- ✓ 実効再生産数
- ✓ 人流データ
- ✓ クラスタ発生原因・拡散状況



### データの活用

- ✓ 第3波、第4波を未然に防ぐ施策の検討
- ✓ 発生した場合の効果的な対策等を提言